

別紙1 年間を見通したいじめ防止指導計画について

いじめの未然防止や早期発見のために、学校全体で組織的、計画的に取り組むために、年度当初に組織体制を整えると同時に、年間の計画を立てて、学校全体でいじめの問題に取り組みます。

	項目	時期
いじめ防止のための措置といたしますた活動	○異学年交流会の実施	5月（歓迎遠足） 3月（お別れ遠足）
	○学級活動などでの話合い活動の実施	毎月1回
	○縦割り清掃活動の実施	通年
	○ボランティア活動の推進	通年
	○代表委員会の実施	年3回（4月、10月、2月）
	○一人一人の実態に応じたわかる授業の展開	通年
	○職員相互の授業研究会の実施	年1回
	○教育相談週間の設定	5月、10月、2月
	○教科や道徳、学級活動等を中心とした人権教育や情報モラル教育の時間設定（非行防止教室）	年3回（6月、9月、2月） ※教科（単元計画に基づく）
	○P T A総会での学校の方針説明	4月
いじめの早期発見の措置	○いじめ不登校対策委員会の実施	いじめ事案発生時
	○児童の発する具体的なサインの作成と共有 ※別紙2、3参照	通年
	○教育相談週間の設定	5月、10月、2月
	○いじめの相談窓口の周知	通年
	○学校独自のアンケートの実施	5月、10月、2月
	○県下一斉のアンケートへの協力・実施	12月
	○職員会議での情報の共有	通年
	○進級時の情報の確実な引き継ぎ	通年
	○過去のいじめ事例の蓄積	通年
	○サポート委員会の実施	毎月1回
	○スクールカウンセラーとの連携	毎月1回
	○保護者アンケート	11月

※計画を作成するに当たっては、教職員の研修や児童への指導、地域や保護者との連携などに留意し、総合的にいじめ対策を推進していきます。

別紙2

1 いじめられた児童のサイン

いじめられた児童は自分から言い出せないことが多い。複数の教職員が、複数の場面で児童を観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場面	サイン
登校時 朝の会	<input type="checkbox"/> 遅刻・欠席が増える。その理由を明確に言わない。 <input type="checkbox"/> 教職員と視線が合わず、うつむいている。 <input type="checkbox"/> 体調不良を訴える。 <input type="checkbox"/> 提出物を忘れたり、期限に遅れたりする。 <input type="checkbox"/> 担任が教室に入室後、遅れて入室てくる。
授業中	<input type="checkbox"/> 保健室・トイレに行くようになる。 <input type="checkbox"/> 教材等の忘れ物が目立つ。 <input type="checkbox"/> 机周りが散乱している。 <input type="checkbox"/> 決められた座席と異なる席に着いている。 <input type="checkbox"/> 教科書・ノートに汚れがある。 <input type="checkbox"/> 教職員や児童の発言などに対して、突然個人名が出される。
休み時間等	<input type="checkbox"/> 持ち物にいたずらをされる。 <input type="checkbox"/> 給食を教室の自分の席で食べない。 <input type="checkbox"/> 用のない場所にいることが多い。 <input type="checkbox"/> ふざけ合っているが表情がさえない。 <input type="checkbox"/> 衣服の汚れ等がある。 <input type="checkbox"/> 一人で清掃している。
放課後等	<input type="checkbox"/> 憂てて下校する。または、用もないのに学校に残っている。 <input type="checkbox"/> 持ち物がなくなったり、持ち物にいたずらされたりする。

2 いじめた児童のサイン

いじめた児童がいることに気が付いたら、積極的に児童の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

	サイン
<input type="checkbox"/>	教室等で仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。
<input type="checkbox"/>	ある児童にだけ、周囲が異常に気を遣っている。
<input type="checkbox"/>	教職員が近づくと、不自然に分散したりする。
<input type="checkbox"/>	自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的な存在の児童がいる。

別紙3

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

サイン	
<input type="checkbox"/> 嫌なあだ名が聞こえる。	
<input type="checkbox"/> 席替えなどで近くの席になることを嫌がる。	
<input type="checkbox"/> 何か起こると特定の児童の名前が出る。	
<input type="checkbox"/> 筆記用具等の貸し借りが多い。	
<input type="checkbox"/> 壁等にいたずら、落書きがある。	
<input type="checkbox"/> 机や椅子、教材等が乱雑になっている。	

2 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。児童の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えておくことが大切である。

サイン	
<input type="checkbox"/> 学校や友人のことを話さなくなる。	
<input type="checkbox"/> 友人やクラスの不平・不満を口にするが多くなる。	
<input type="checkbox"/> 朝、起きてこなかつたり、学校に行きたくないと言つたりする。	
<input type="checkbox"/> 電話に出たがらなかつたり、友人からの誘いを断つたりする。	
<input type="checkbox"/> 受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。	
<input type="checkbox"/> 不審な電話やメールがある。	
<input type="checkbox"/> 遊ぶ友達が急に変わる。	
<input type="checkbox"/> 部屋に閉じこもったり、家から出なかつたりする。	
<input type="checkbox"/> 理由のはっきりしない衣服の汚れがある。	
<input type="checkbox"/> 理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。	
<input type="checkbox"/> 登校時刻になると体調不良を訴える。	
<input type="checkbox"/> 食欲不振・不眠を訴える。	
<input type="checkbox"/> 学習時間が減る。	
<input type="checkbox"/> 成績が下がる。	
<input type="checkbox"/> 持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。	
<input type="checkbox"/> 自転車がよくパンクする。	
<input type="checkbox"/> 家庭の品物、金銭がなくなる。	
<input type="checkbox"/> 大きな額の金銭を欲しがる。	

